

取扱注意

大学入学共通テスト 説明会 (生徒用)

令和3年1月13日(水) 14日(木) / 15:40～

視聴覚室にて

試験当日 【p. は「受験上の注意」参照ページを示す】

- 1) 「受験票」「写真票」「受験上の注意」「健康チェックカード」を必ず持参する。
(受験票と写真票には写真が2枚貼ってありますか、自署欄に記入しましたか)
- 2) 会場で大商生全員が集合することはありませんが、2日間とも会場に着いたら必ず点呼を受ける。
- 3) 入室と点呼について [点呼場所: 朝日大学5号館前・大商の旗の下]
両日とも、下記の点呼時間には大商の先生が待機しています。
1月16日(土) 8:00～ 8:55 (地歴公民2科目から受験) ※8:00～会場入室可
9:30～10:05 (地歴公民1科目から受験) ※9:55～会場入室可
12:00～12:35 (国語から受験) ※地歴公民終了(11:40)後に入室可
・入室可時刻より前に到着した場合と受験しない科目の時間は、6号館(食堂)にて待機する。
・昼食は地歴公民終了(11:40)後に、試験会場の自分の席にてとること。
1月17日(日) 8:30～ 9:05 (理科①から受験) ※8:00～会場入室可
10:30～10:55 (数学①から受験) ※理科①終了(10:30)後に入室可
13:00～13:25 (数学ⅡB、簿記、情報から受験)
※数学①終了(12:30)後に入室可
・入室可時刻より前に到着した場合と受験しない科目の時間は、6号館(食堂)にて待機する。
・昼食は数学①終了(12:30)後に、試験会場の自分の席にてとること。
- 4) 当日体調不良等で欠席する場合は、担任または進路指導部 川瀬先生まで連絡する。
共通テストは追試験も実施されるので、その後の受験について、担任・進路指導部とよく相談する。
【p. 16～】また忘れ物の場合は、点呼で申し出ること(再発行など何とかあります)。
- 5) 朝日大学 構内地図・バス時刻表(裏面)

試験について再確認

- 1) 試験と試験の間の空き時間は食堂内で自習します。他の受験生(他の高校、浪人生)もいるので、大きな声を出したり、勉強と関係のないことをしたりなど、絶対にしない。
食堂内は飲食禁止、入場時に用紙をもらい、退出時に席に紙を置いていく(消毒のため)。
- 2) 非常に厳密に行われるテストなので、疑われるような行為は厳に慎む。不明なことがある場合は、ささいなこともすぐに挙手をして監督に尋ねてください。会場入口では受験票チェックあり。
- 3) 試験中、机上には「受験票」のほかに「黒鉛筆(H, F, HB)」「シャープペンシル(メモのみ)」「プラスチック製の消しゴム」「鉛筆削り」「時計」「眼鏡」「ハンカチ」「目薬」「ティッシュペーパー」のみ置くことができます。電卓は持ち込み不可。【p. 11】
- 4) 座布団、ひざ掛けの使用を希望するものは監督者に申し出て許可を受けてから使用すること。
なお、科目の間には換気があります(窓は完全開放)。しっかり防寒できる服装で来ること。
- 5) 英語リスニングのICプレーヤーの取り扱い、試験問題冊子および解答用紙については、監督の指示に従うこと(勝手に判断しない)。
- 6) 自己採点ができるように、問題用紙に自分が解答した番号をチェックしてください。
- 7) 各科目の会場入室完了時間・試験時間は【p. 2】参照

試験翌日

1月18日(月)は、1限目から自己採点をします。(会場は別途連絡します)

朝SHR終了後視聴覚教室に移動し、指定された席に着席して待っていること。

持ち物 ①問題冊子、②筆記用具(黒色ボールペンと黒色鉛筆の両方、消しゴム)

③受験票(受験番号、受検場コードを記入するため)

※リサーチに記入する志望校(学校・学部学科・試験方式)を決めておいてください(最大7まで)。

受験した去年までの先輩の声「後輩に伝えたい事」～会場は朝日大学(今年と同じ)

自分の準備

- 前日のうちに準備しておいて、当日に確認して予定の時間通り出られるようにしておいた
- 会場に持って行って役立ったもの
[鉛筆は2本以上、鉛筆削り、チョコレート、アンパン、カロリーメイト、小分けのお菓子(すぐ食べられるもの)、水筒、お茶、ジュース、**時計**、**ひざ掛けをイスに敷くと温かい**、ワードマイスター、持ち運べる参考書等、文具は無印良品、カイロ、マスク、傘、ハンカチ、やる気!]
- 落ち着く練習をした
- 一教科ずつ集中してやる練習をした
- 科目を絞って準備した/それぞれの科目で得意・苦手も考慮して得点の目標を定めた

当日の様子

- 電車の場合、駅からのバスの時間が間に合わなくてかなり待つこともある/待つか、バスを使わず歩くか…となるので、時間に余裕を持つべき
- 駅から徒歩 20~30 分、意外に疲れる(日曜日の最後は開放感でしゃべりながら駅まで帰った!)
- リラックスしている人、ピリピリとした雰囲気の人、現役の高校生でない人…様々な人がいた
- 緊張している人と、していない人が半々くらい
- 食堂は自由な雰囲気/ざわざわしている
- 食堂で待っていると、戦場という感じがした
- 知り合いがいた/懐かしい知り合いと会えるが、相手は進路がかかっているので決して騒がない
- 他校は騒がしいが、気にしない方がいい
- 緊張するが、みんながいて、落ち着いた
- 最初は少し入りづらい雰囲気だったが、食堂で先生方が旗を立てて場所を取ってくださって、アットホームな感じだった/旗に友達と集まって「がんばろー!」と言ってから会場に出かけた
- 先生方から励ましの言葉やお菓子をいただいた/
「みんなで頑張っている」という気持ちがあった
- 大商の視聴覚室みたいな教室/階段教室だった
- イスを動かすことができない/イスは固い、座り心地は良くない/イスは隣りとつながっている/隣の人との間隔が広い
- 机が斜め/傾斜があり、丸い鉛筆は転がっていくので不向き/落書きがあったりするので要注意
- 時計がないので必ず持っていく/自分で時計を持っていかないと時間配分が分からない
- 大商生が固まったり、一人だったり…いろいろ/選択科目によっては教室に受験者が2人
- 空気が悪い/会場は空気が悪く、座りっぱなしは良くないので、休み時間は外で軽く運動すると気分転換になる
- 会場は思いのほか暖房が効いていて暑くなったので、冷たい飲み物が役に立った

- 上着をひざ掛けに使えた

- 休憩中は意外とにぎやか、試験場は静か/開始 20 分前くらいに急に静まり返って空気が変わった
- 入室完了時間に参考書をしまうので、休憩時間を効率的に使えるように考えておくといいかも
- 休み時間には音楽とか聞いてリラックスしていた
- とにかく疲れるので、甘いものと水分は必要
- トイレにけっこう並んだ/トイレに行きたかった/休憩時間は必ずトイレへ行きなさい/トイレは必要ないと思っても、休憩ごとに1回は行くべき
- 女子トイレは4階が多かった
- 試験官がたくさんいるので安心/試験官の話すことはよく聞いておかないと焦る
- 入室完了(=全員着席)から、試験開始までが長い、空気が重い/開始までの10分間、何もできない時間が苦痛に感じた
- 待っている時間は頭の中で最後の確認をする
- 受験番号、名前、選択科目は試験開始前に記入できるので、落ち着いて間違えないように書くこと

受験してみた感想

- 最初の教科はかなり緊張した
- 途中で時間をこまめにチェック
- 分からなかったら、飛ばして次の問題をやった方がいい/感覚で合っていた問題もあった
- 得意な科目ほど見落としがあり、ミスが多かった
- 問題をよく読んだら分かる問題はいくつもあった
- 簿記は時間がギリギリ
- 英語は難しい、量が多い/英語はおもしろい問題が出ることもあるので、堅苦しく考えない
- 右斜め前の子が常に寝ていてとても気になった
- 周囲など特に気にかけることなく、自分のために存分に時間をつかうと良い
- できなかった科目の**次の科目こそ大切だ**と思った
- 一教科ずつ集中してやる
- リラックスと適度な緊張は大切、なんとかなる
- 想像以上に疲れます、帰り道は気をつけて!
- 思った以上に難しく、大学ではこんなことをするのかと不安に思い、もっと勉強しようと思った
- はりつめた空気で、他の受験生の真剣さが感じられた/空気感が the テストのはりつめた空気で、他の受験生の真剣さが感じられた/周りの空気には圧倒されつつも、問題をきちんと解くことかできた/試験に向き合った時間は良い経験だった/ほとんどの受験生が受ける試験、一度自分の力を試す場として受験をすすめる/推薦入試の時とは違った緊張感を味わえてよい経験になったと思う
- 自分の最大限の力が出せるよう、後悔のないように頑張っておほしい/最後までがんばれ!!!